

人口減少の克服と本県のさらなる発展に確かな道筋をつける予算

令和6年度当初予算は、「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、県外流出の著しい**若者や女性の意識・ニーズを捉えた新たな施策を構築し、社会環境の変化や新たな課題に対応した効果的な施策展開**を図る『**人口減少の克服と本県のさらなる発展に確かな道筋をつける予算**』と位置づけ編成しました。

I 人口減少の克服と本県の成長に向けた「3つの維新」の進化

人口減少の克服に向けた取組

若者や女性から聴取した意見等を踏まえ、少子化対策をはじめとする本県独自の新たな施策を構築するとともに、社会環境の変化や新たな課題に的確に対応するための必要な見直しを図り、「3つの維新」をさらに進化させます。

社会経済情勢の変化への対応

能登半島地震や近年の大雨等の自然災害への対応、新興・再興感染症危機への備え、物価高・賃上げへの対応など、現下の社会経済情勢に対応した取組を推進します。

II 持続可能な財政運営の推進

厳しい財政状況の中にあっても、少子化対策をはじめとする困難な課題に挑戦していくため、行政DXの推進による業務の効率化を図りながら、事業のスクラップ・アンド・ビルドや4つの政策目的基金の有効活用により、積極的な施策展開を図ります。